

みて！みて！きて！ ミニ情報



発行者 「エコ・サポート21」
天神3丁目11番31号
電話 23-5144

令和元年 10月号

～生活スタイルを根本から変えよう～

十数年前から自然エネルギーや、ごみ、環境問題に関心があり、それに関する新聞の切り抜きをしていた。

最初は小さい見出しのわずかな記事が月に何回か載るだけだった。しかし関連記事は徐々に増え、最近ではほぼ毎日環境問題についての記事が載り、切り抜いていると新聞がバラバラになってしまう日もあり、とうとう切り抜きをやめた。

やっとな社会が世界的な環境汚染に目を向け始めたのだと思う。だが、手遅れの感じはするが、これから皆が知恵を絞り良い方向へ向かうよう行動しなければと思う、取りあえず今私達が出来る事は、プラスチック製品の使用を減らす事。ラップ類を安易に使わない、何回も使える保存容器を使う事。ペットボトル飲料を安易に買わず、マイボトルを持つこと。マイバッグはもう当たり前前、コンビニのレジ袋を断るぐらい、生活スタイルを根本から見直さなければと思う。

そういう消費者の高い意識が販売業者の意識を変え、使い捨てプラスチックを使わない商品開発、販売に向かっているのだと思う。

プラスチックは石油が原料、リサイクルされないプラスチックは燃やされ、熱利用されるが、二酸化炭素を排出し、地球温暖化を加速させているのが現状だ。

日本人、1人が出すプラごみはアメリカに次ぐ世界第二位。この汚名を一刻も早く返上しよう。

☆このミニ情報のカレンダーにて毎月館内で行われる催しをお知らせいたします。催し物がない日でも、気楽にお出かけください。良い情報交換ができると思います。

★環境に配慮したグリーン購入のお手伝いとして、エコ文具の販売、ペットボトルから作ったネクタイの販売と、手づくりのリサイクル品、布ぞうり、袋物、さき織り製品等の販売をしています。

◎古着の回収

10月4日（金）午前10時から正午

回収する物は、どなたかが着れる状態の衣類で、破れたり、汚れがあったりするものは回収できません。時間内に持参してください。

ごみ減量にご協力ください。

衣類を燃やさずリサイクルしましょう。

1	火	
2	水	
3	木	
4	金	古着回収日 10時～12時
5	土	休館日
6	日	休館日
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	着物～ボストン型バッグ 10～15時
11	金	
12	土	休館日
13	日	休館日
14	月	休館日（体育の日）
15	火	
16	水	
17	木	着物～ボストン型バッグ 10～15時
18	金	
19	土	休館日
20	日	休館日
21	月	
22	火	休館日（即位礼正殿の儀）
23	水	裂き織教室 10時～12時
24	木	
25	金	
26	土	休館日
27	日	休館日
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

さあ！出かけましょう エコ・ハウスへ

まだまだ理解できない！分別！！

地区の資源回収、及びウィークエンドリサイクルの回収に関わっていますが、分別に関し、自分では理解しているように思っていたのですが、いざ立ち合いをして見ると、理解できていない事がある。

例えば、缶のまわりの帯状の紙、こんなの面倒くさいと言う人が多数いる。分からないと言う人もいる。なかなか理解されない。

少し前ですが、クジラが死亡した体の中には大量のプラスチックの様な物が入っていたようだ。知らず知らずのうちに川へ、海へと！！ 日常の中で、軽い、安い、便利などとプラスチック製の物を沢山使っている。使い終わって始末する時には、リサイクル出来る「緑」の袋なのか、「赤」色の不燃物を入れて出す袋なのか、しっかり分別をして欲しいと思う。その前に、無駄な物は買わない！ ついつい安いからと買ってしまいがちです。もう少し意識をもって生活をする事が大切と思う。

今、エコバッグを持って買い物をしている人はどのくらいいるのでしょうか？ スーパーの袋を貰っている人は7割？ 位いるのでしょうか。エコバッグを持って「3R」を意識してほしい。

地球温暖化、地球上様々な災害が起きている。九州の大雨・油の流出と・・・、大量の油でほとんどが全滅状態、収穫近い田んぼ・車もほぼ保険もきかず可哀想です。

ごみの分別・減量を・皆さん協力をお願いします。

体験コーナー

★空き缶のリサイクル

★牛乳パックのリサイクル

少しの時間で作れる物があります。

生ごみの堆肥化とごみ減量

わかりやすく、すぐ実行できるごみ減量法をアドバイスいたします。

★生ごみ処理基材「パクション」は、無料にて提供しています。生ごみを燃やさず、有効利用をしましょう。ご協力ください。

“焼却炉がギブアップです！！”



わくわく講座 (参加費各回 100 円)

申し込みは、10月1日(火)以降、電話でエコ・ハウスへ(受付は電話のみ)。

★ 着物地からポストンバッグ作り (定員 8 名)

日 時 10月10日(木)、17日(木) 午前10時～午後3時(2回コース)

持ち物 着物(ほどいて)、裏用布、バッグ用ファスナー(40cm)、裁縫道具、型紙用紙、昼食

諸経費 一回100円

材料費 別途

★ 裂き織体験教室 (定員6名)

古布を捨てずに、裂いて織ってみましょう。

日 時 10月23日(水) 午前10時～午後3時

持ち物 持ち物 ..裂いても良い着物が布

参加費 500円

申し込み、問い合わせ先

「エコ・ハウス」(上田クリーンセンター内) 上田市天神 3-11-31 TEL23-5144

エコ・サポート 21 ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/ecohouse/>